令和7年度 **一色中学校**

テーマ　よりよい人間関係を築き、
自ら地域や学校のために行動する一中生の育成

テーマのねらい

① 関わり合う力をもち、よりよい人間関係を築くことのできる一中生の育成

◎よりよい人間関係を築く活動
（ア）「しおさいタイム」の実践を通して、関わり合いのスキルを身に付ける。
（イ）保健委員会「Let’s game みんなで作ろう笑顔の輪」の実践を通して、異学年の交流を深める。
（ウ）校区内の小学校との連携を図り、「しおさいタイム」を広げ、中１ギャップの解消を目指す。

② 自分の思いを語ることのできる一中生の育成

◎自分の思いをもち、自分の言葉で語る力をつける活動
（ア）学級で、学年で、全校で自分の言葉で話す「思いを語る会」の実践を通して、生徒が自分の言葉で語る力をつける。
（イ） 語る内容から自分自身を見つめ、「こうありたい」「こう生きたい」という思いをもたせることで、生きる力を育む。

地域の一員としての自覚をもち、積極的に地域のために行動できる一中生の育成

◎地域の中心となる活動
（ア）防災学習（１年総合的な学習）
（イ）地域学習（２年総合的な学習）
（ウ）地域発信活動（３年総合的な学習）
（エ）生徒会主体の「おせっかいボランティア」活動

◎６月６日に「思いを語る集会」を実施しました。今年度は「校則の改善点と意義とは何か」というテーマで話し合いをしました。　生徒たちは、「今の校則は時代に合っていないので変えたほうがよい」「校内の様子を見ていると現状でも校則を守れていない人がいる。校則を変えたとしても新たな校則を守れる状況なのか」といった意見が交わされました。